

船舶事故調査報告書

平成29年6月22日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（ガントリークレーン）
発生日時	平成28年4月13日 08時05分ごろ
発生場所	北海道苫小牧市苫小牧港第4区 苫小牧港東港区弁天導灯（前灯）から真方位177°810m付近 （概位 北緯42°36.6′ 東経141°47.0′）
事故の概要	コンテナ船STAR PIONEERは、着岸作業中、ガントリークレーンに衝突した。
事故調査の経過	平成28年4月14日、主管調査官（函館事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	コンテナ船 STAR PIONEER（マーシャル諸島共和国籍）、9,520トン 9545003（IMO番号）、HL INTERNATIONAL SA CORP
乗組員等に関する情報	船長（大韓民国籍）、免状不詳
負傷者	なし
損傷	本船 右舷船首部ブルワークに擦過傷 ガントリークレーン ケーブルリールに曲損等
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南南西、風力 5、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の初期
事故の経過	本船は、船長ほか15人が乗り組み、荷役を目的とし、苫小牧港第4区の中央ふ頭に右舷着けする予定で同港内を北北東進した。 本船は、風を船尾方から受けながら着岸作業中、約8ノットの対地速力から徐々に減速し、苫小牧港第4区の中央ふ頭と船体とがほぼ平行となったとき、同ふ頭前面水域で右に回頭し、右舷船首部がガントリークレーンのケーブルリールに衝突した。
分析	本船は、苫小牧港第4区の中央ふ頭と船体とがほぼ平行となった際、右回頭したことから、右舷船首部がガントリークレーンに衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、苫小牧港第4区の中央ふ頭と船体とがほぼ平行となった際、右回頭したため、右舷船首部がガントリークレーンに衝突したものと考えられる。